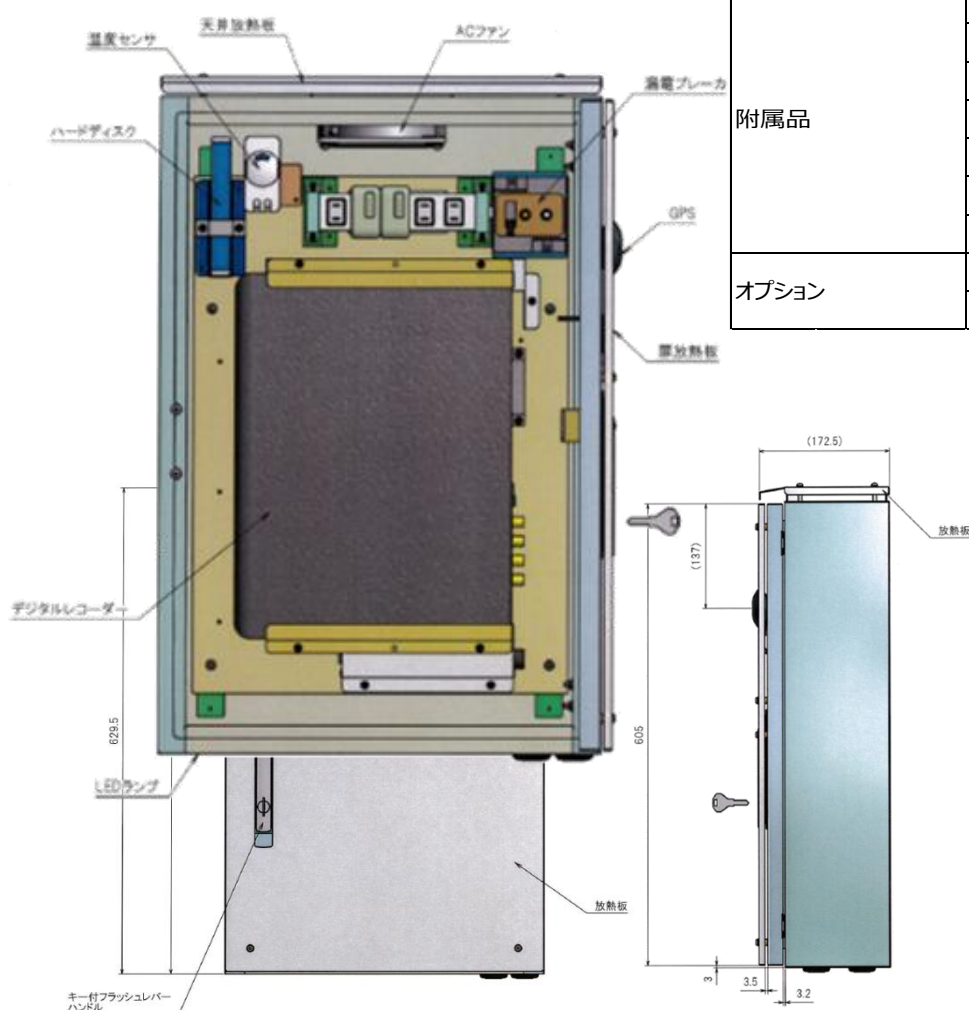


屋外用 DVR 熱対策ボックス

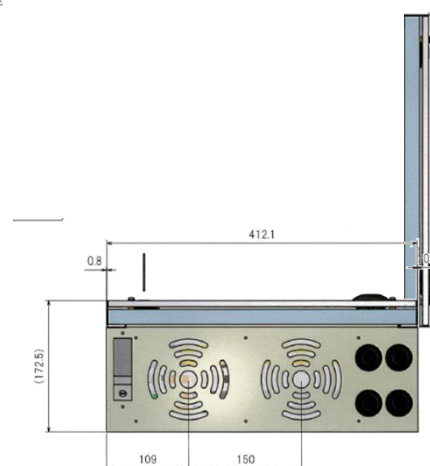
製品説明書

1. 製品図及び仕様

項目		仕様
型式		NS-4300BOX
重量	全重量	16.9kg
	扉付本体	12.3kg
	本体のみ	7.8kg
外形寸法 (mm)		W413.7×D172.5×H629.5
入線口		5箇所 (1箇所はGPS配線用)
消費電力		100V0.3A(送風ファン稼働時)
材質	本体・扉	SECC 1.2t 電気亜鉛メッキ鋼板
	内装金具等	SECC 1.0t 電気亜鉛メッキ鋼板
	放熱板	A5052 1.5t アルミニウム合金
附属品		雷サージ電流対応、過電圧保護機能付ブレーカー
		埃侵入防止機能付電源タップ (使用可能5口)
		稼働温度設定温度センサ (0°～60°)
		空気循環用FAN
		外付ハードディスク収納金具
		電源ボックス収納金具 (NS-2520用)
オプション	時刻調整用GPS	
	ポール取付用ブラケット	



⚠ 扉の開閉スペースは 560mm
以上離して取り付けください。



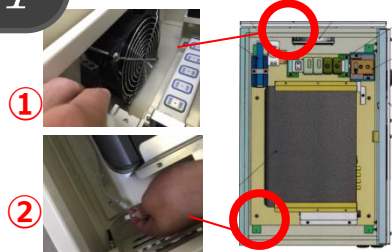
2. 設置方法

(1) 壁面固定方法

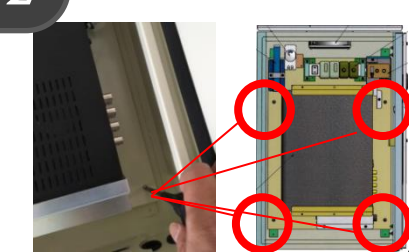
- ・付属の型紙にて設置位置を決定し、下記のように「機器設置板」と「扉」を取り外し、キャビネット本体に固定穴をあけて壁面固定してください。
- ・十分な強度のある壁面に確実に固定してください。強度が十分でない場合、キャビネットが落下し、機器の故障やケガの原因となる可能性があります。

機器設置板取り外し方法

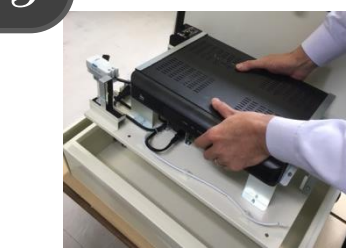
1 配線を 2 か所外してください。



2 固定ネジを 4 か所外してください。

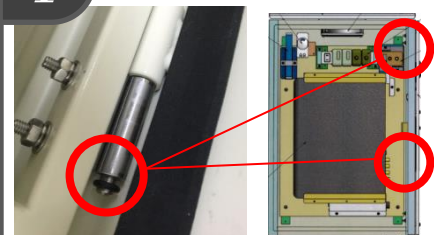


3 機器設置板を取り外してください。

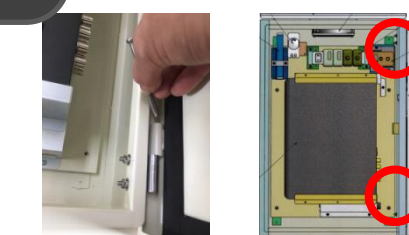


扉取り外し方法

1 ヒンジピンのワッシャを外してください。



2 ヒンジピンを引き抜いてください。



3 扉を取り外してください。



オプション品取り付け方法

ポール

台紙の折目が機器設置板の台座フレーム位置です。折目より内側に穴位置を決め、穴加工し、本体にボルト固定ください。

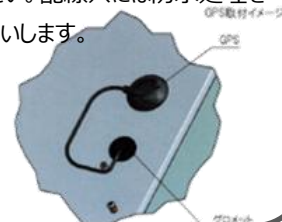


L-1000Pと合わせて使用するポール用金具は、ポール径に合わせて市販品をご使用ください。

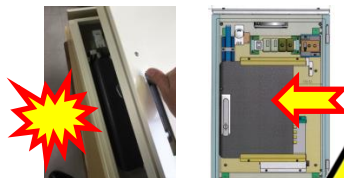


GPS

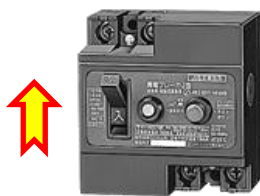
遮光板を外し、下図のように取付ください。配線穴には防水処理をお願いします。



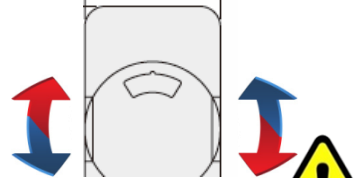
配線時、DVR をずらした場合、扉の留金があたります。元の位置に戻して扉を閉めてください。

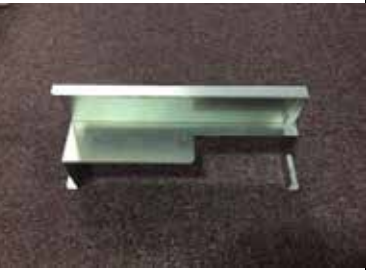


落雷などによりブレーカーが落ちた場合にはブレーカーを復旧させてください



空気循環用 FAN は設定した温度以上で作動いたします。35 度程度を目安に設定ください。

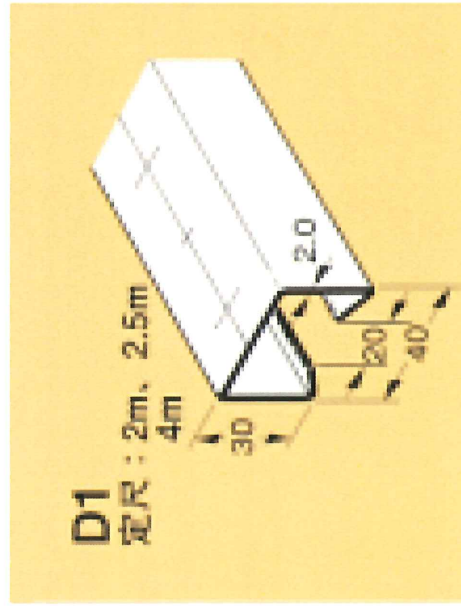


	NS-5042HDS	NS-6043AHR/NS-M6043AHR (電源ボックス無)	NS-6043AHR/NS-M6043AHR (電源ボックス有)
DVR取付写真			
取付前金具写真			
取外し金具		 	

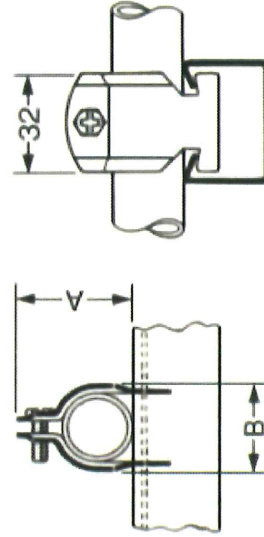
写真と製品は、異なる場合があります。

盟衆

ネグロスダクターチャンネルD1のサイズを
参考に、ポールに合ったダクタークリップ
等をご用意下さい。

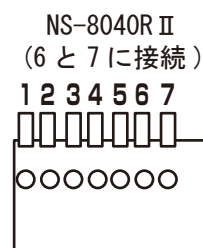
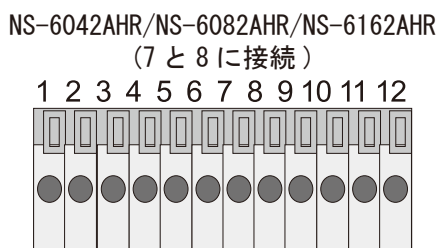
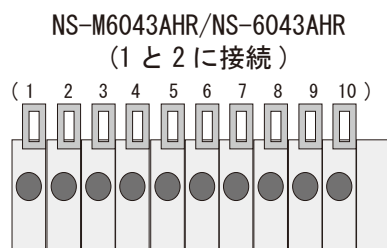


品番		A	B	適合					
				ダクタ-	鋼製電線管		VE管	SGP管	VP管
					呼び	外径			
DC51	67	57	16D1 D1・D2 D3・D15 D20 D1N S-D15 S-D20 S-D1 S-D2 Z-D1 Z-D2 SD-D1 SD-D2	51	50.8	-	-	-	
	81	70		63	63.5	-	-	-	
DC63	81	70		75	76.2	70	65	65	
	93	83							70
DC75DC70	93	83							



※モニターは必要です。お手元にご準備ください。

①DVR のアラーム出力に、白いアラームケーブル（右画像）を接続（極性はありません）し、DVR を設置します。



②DVR にカメラとモニターを接続します。

③ブレーカー切の状態 で BOX の電源線を接続し、100V に接続します。

④ブレーカー入にして、付属の電源タップに DVR の電源を接続します。

⑤DVR 側の電源 (DC12V) にも接続します。

⑥配線しただけでは LED 連動しないため、続いて DVR のメニュー設定をします。

※録画スケジュールは「連続録画」のみ使用可能です。モーション、センサー録画はできません。

⑦リモコンの Menu ボタン、もしくはマウスで右クリックします。

⑧基本設定を選択します。

⑨「録画」⇒「スケジュール」の設定が「連続録画」（青色）に設定されているかご確認ください。

⑩「イベント」⇒「ビデオロス」より、使用するカメラのチャンネルの「アラーム」**1** を選択し、オン状態(水色)にします。
注) カメラを接続しないチャンネルの「アラーム」**1** は、オフ状態として下さい。)

⑪「保存装置エラー」も⑩同様に設定します。

※⑩、⑪の設定でブザー音を鳴らしたくない場合は、ブザーの設定を「オフ」にしてください。

「オン」にした場合、ブザー音は人為的に停止するまで鳴り続けます。

(リモコンやマウスでアクションを起こせばブザー音は停止します。)

⑫「イベント」⇒「イベントスケジュール」より、イベントタイプを「アラーム」に設定して、スケジュール表の全てが「○」になっていることをご確認ください。

⑬「その他」⇒「イベント持続時間」を無限の「0000」に設定します。⇒異常からの正常復旧の際、アラーム出力が停止 (LED ランプ点灯) します。

⑭「アラーム出力」⇒「NC」に設定します。

⑮以上でメニューの設定は終了です。本体下部の LED と連動し、ランプが赤く光ります。

＜LED の機能＞

ビデオロス、機器異常時に LED が消灯します。

異常が復旧した場合、LED が再び点灯します。

＜アラーム出力を手動でリセットする方法＞

メニューの「基本設定」⇒「イベント」⇒「その他」⇒「アラーム出力」右側の「アラームオフ」を選択すると、アラーム出力がオフとなり、LED が点灯します。

マウスの場合は、画面右上の  をクリックします。次に  をクリックして、LED を点灯させます。

※  左記のアイコンが表示された場合、一度クリックして表示を  に変えてから、もう一度クリックしてください。

※カメラ瞬断（ビデオロス）でも消灯するため、確認時に異常が復旧している場合もあります。

その場合は、LED のみ人為的に復旧させます。再起動した場合は、自動で LED も復旧します。